Arcadia
Computing Innovation

www.acousticcore.com

あらゆる音を究める

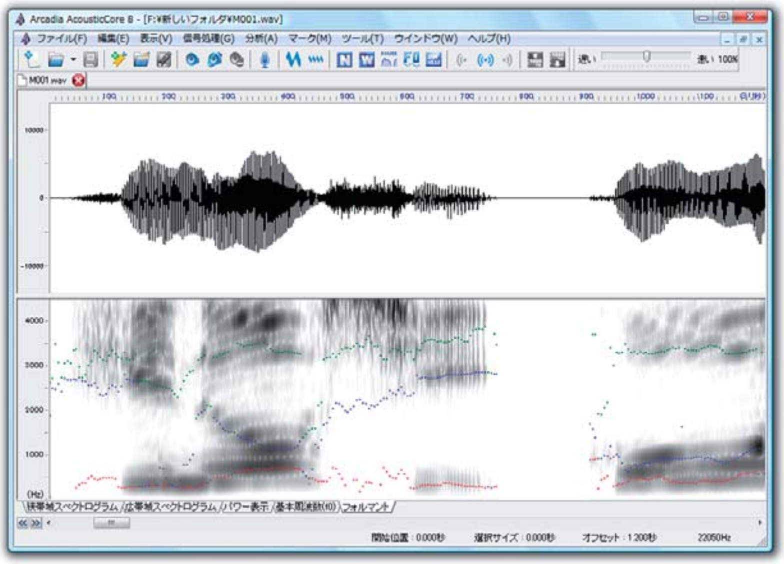
音声波形分析のエキスパート

平成19年度日本音響学会技術開発賞受賞のソフトウェアが
さらにバージョンアップ

Ver.8 新機能

フォルマント周波数分析・表示

スペクトログラム上にフォルマント周波数を表示することができるようになりました。
表示された箇所にマウスポインタを当てると、さらに詳細な情報を見ることができます。



スペクトログラム（グレースケール）とフォルマント周波数の表示

フォルマント抽出の設定メニュー

話速コントロール

選択範囲の波形を、ピッチを保ったまま50%から200%の
範囲で速度を変えて再生することができます。

話速コントロールスライダ

フォルマント周波数分析・表示、話速コントロールを新たに搭載！

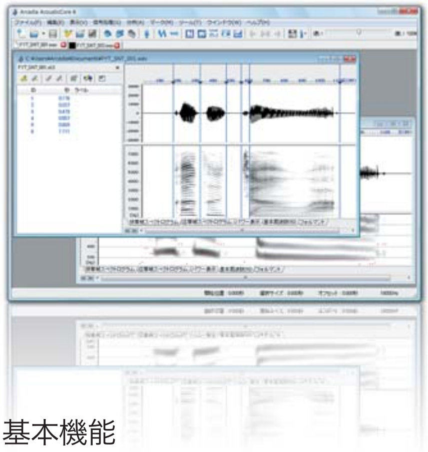
音声波形分析・編集ソフトウェア

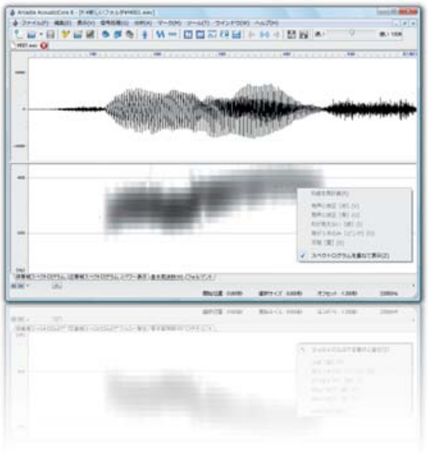
AcousticCore 8

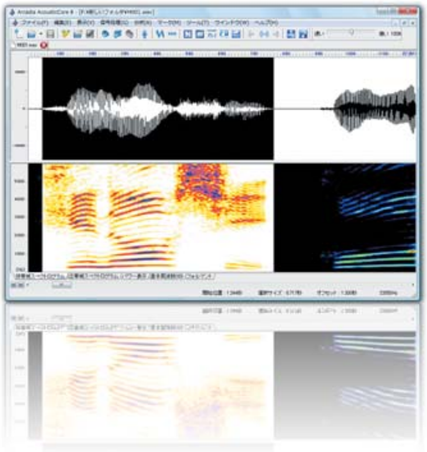
アコースティック・コア

AcousticCore® 8

製品紹介







■基本機能

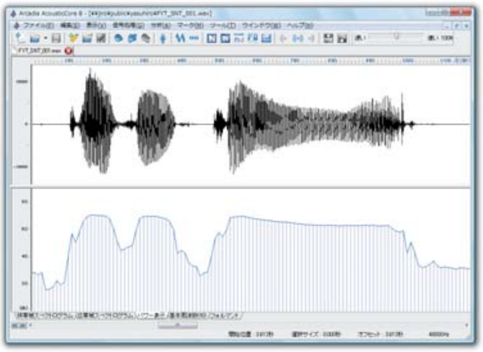
信号生成：サイン波、方形波、三角波、ノコギリ波、パルス、ホワイトノイズ、ポーズ
フィルタ：半波整流、移動平均、ローパスフィルタ、ハイパスフィルタ、プリエンファシス、ディエンファシス
スペクトログラム：窓幅可変、FFTポイント数（4096, 2048, 1024, 512）、256色カラー、256階調グレースケール表示
マーク：サンプリングポイント数、 追加、削除、移動、 テキスト・ラベル色設定
編集：カット、コピー、ペースト、四則演算、ノーマライズ、無音化、リバース、フェードイン・フェードアウト、テーパー
分析：広帯域・狭帯域スペクトログラム、短時間スペクトル、 パワー、 基本周波数（f0）抽出
高機能印刷：任意の分析データの印刷、 印刷用画像ファイル出力
その他：ブロックサーチ（パワー値による有音部検索）、波形分割（マークによる切り出し）、オンラインアップデート

■基本仕様

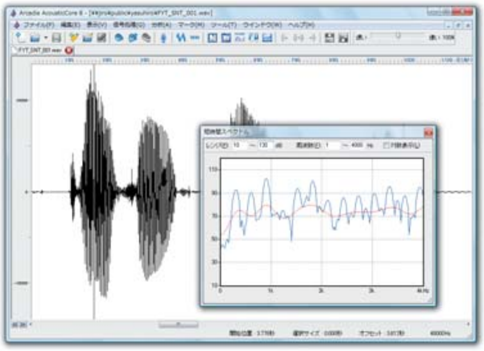
対応ファイル形式：WAV, AIFF, AU, NSP, ヘッダなしPCMファイル
エンコーディング：リニアPCM（8bit/16bit）、μ-law（8bit）、モノラル / ステレオ、8,11,16, 22, 32, 44, 48, 96kHz
録音データ形式　：WAV, ヘッダなしRAW形式、16ビット、モノラル / ステレオ
標本化周波数　　：任意（プリセット値：96, 48, 44.1, 32, 24, 22.05, 16, 12, 11.025, 8（kHz））

■必要システム構成

インテル® Pentium®、Celeron®ファミリ、または互換CPUを搭載したパーソナルコンピュータ（Pentium®IV 以上推奨）
Microsoft® Windows® XP, Vista
20MB以上の空きがあるハードディスク、サウンドデータ用に260MBの空き容量。
128MB以上のRAM（512MB以上を推奨）。CD-ROMドライブ。1,024×768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイおよび ビデオカード。オンラインアップデート機能を使用するにはインターネット接続が必要。



パワー表示



短時間スペクトル

通常版（バージョン8よりST版と統合）	¥228,000	（税込）
アップグレード版	¥30,000	（税込）

当社HPで試用版をダウンロードしていただけます。http://www.acousticcore.com

◎本パンフレットに記載している製品・サービス・仕様等は2008年10月現在のものです。

開発・販売・サポート：株式会社アルカディア
http://www.arcadia.co.jp
〒562-0003 大阪府箕面市西小路3丁目1番15号
Tel : 072-724-0933 / Fax : 072-724-0455 / Email : info@arcadia.co.jp